



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
コード番号 8700 URL <https://www.maruhachi-sec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 卓也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日—
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,312	22.4	2,308	22.5	420	274.6	522	318.0	354	464.9
2023年3月期第3四半期	1,889	△12.3	1,884	△12.3	112	△67.1	124	△67.9	62	△76.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	88.81	—
2023年3月期第3四半期	15.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2024年3月期第3四半期	11,401	7,594	66.6	1,902.84	779.2
2023年3月期	9,288	7,354	79.2	1,842.73	694.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 7,594百万円 2023年3月期 7,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示していません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示してまいります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	4,042,970株	2023年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	51,870株	2023年3月期	51,869株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	3,991,100株	2023年3月期3Q	3,991,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2024年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
2024年3月期 第3四半期決算資料	8
(1) 受入手数料	8
(2) トレーディング損益	9
(3) 自己資本規制比率	9
(4) 損益計算書の四半期推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)のわが国経済は、経済活動の正常化が進む中、概ね底堅く推移しました。インバウンド需要の拡大継続や、供給制約の緩和を受けた生産活動回復・輸出増などがプラスに寄与する一方、物価高等を背景に個人消費はやや伸び悩む展開となりました。

海外経済においては、歴史的な大幅利上げにもかかわらず堅調を維持する米国経済に対し、ドイツや英国などの欧州経済は低迷が継続しました。また、アジア諸国については国ごとにバラツキは見られたものの、総じて高めの経済成長が維持されています。一方、不動産不況に苦しむ中国では「ゼロコロナ政策」解除後の景気回復ペースが鈍く、足元ではデフレの兆しも見え始めています。

国内株式市場では、4月に28,200円台で始まった日経平均株価が上昇を継続、6～7月には一時33,700円台を付けました。その後は、米国の高金利長期化観測を受けた日米長期金利(10年物国債利回り)が上昇から下落に転じ、10月には一時31,000円を割り込みました。しかし、米早期利下げ期待による長期金利の低下とともに反発し、33,400円台で12月の取引を終えています。なお、2023年4～12月の東証プライム市場の1日当たり平均売買代金は4兆312億円(前年同期の1日当たり平均売買代金は3兆2,735億円)となっています。

米国株式市場では、4月に33,200ドル台で始まったダウ平均株価が米銀破綻等から軟調に推移したものの、債務上限問題決着後の6月以降は反発に転じ、7月下旬には35,000ドルを突破しました。その後は米長期金利の急伸とともに調整し、10月には33,000ドル割れとなりましたが、早期利下げ期待による長期金利の低下を背景に年末にかけて9週連続押し、37,600ドル台で12月の取引を終えています。

このような状況の下、当社では地域に密着した対面による営業をビジネスの柱とし、お客様のニーズに合わせた提案営業を推進するため、国内外の株式、投資信託および外債など、商品ラインナップの拡充を図っております。また、お客様の堅実な資産形成を実現していただくため、投資信託の積立キャンペーンを行うなど、お客様本位の業務運営を行っております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益23億12百万円(前年同期比22.4%増)、純営業収益23億8百万円(同22.5%増)、営業利益4億20百万円(同274.6%増)、経常利益5億22百万円(同318.0%増)、四半期純利益3億54百万円(同464.9%増)となりました。

また、業績の概要は以下のとおりであります。

①受入手数料

当第3四半期累計期間の受入手数料は、16億42百万円(前年同期比27.9%増)となりました。その内訳は以下のとおりであります。

(委託手数料)

「委託手数料」は、11億9百万円(同10.6%増)となりました。これは主に、株式の委託手数料が10億87百万円(同16.8%増)になったことによるものです。

(募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料)

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、4億10百万円(同119.0%増)となりました。これは主に、投資信託の販売手数料の増加によるものです。

(その他の受入手数料)

「その他の受入手数料」は、1億22百万円(同31.2%増)となりました。これは主に、投資信託の信託報酬の増加によるものです。

②トレーディング損益

「トレーディング損益」は、6億17百万円(同15.0%増)となりました。これは主に、外国株式の売買高が増加したことによるものです。

③金融収支

金融収支は、49百万円の利益(同23.7%減)となりました。これは、「金融収益」が52百万円(同22.9%減)、「金融費用」が3百万円(同11.1%減)となったことによるものです。

④販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、18億88百万円(同6.5%増)となりました。これは主に、「人件費」が51百万円増加し10億34百万円(同5.3%増)、「取引関係費」が31百万円増加し2億12百万円(同17.6%増)、「事務費」が17百万円増加し3億63百万円(同4.9%増)となったことによるものです。

⑤営業外損益

営業外損益は、1億1百万円の利益となりました。これは主に、保有していた投資信託を売却したことによる「投資有価証券売却益」および「受取配当金」によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期会計期間末の総資産は、2023年3月末（以下、前事業年度末）と比べ21億12百万円増加し114億1百万円となりました。主に変動した項目としては、「現金・預金」の18億47百万円増加、「預け金」の4億67百万円増加、「投資有価証券」の2億41百万円減少であります。

②負債

負債は、前事業年度末と比べ18億72百万円増加し38億6百万円となりました。これは主に、「預り金」が16億64百万円増加、「未払法人税等」が1億37百万円増加したことによるものです。

③純資産

純資産は、前事業年度末と比べ2億39百万円増加し75億94百万円となりました。これは、「四半期純利益」により3億54百万円増加、「その他有価証券評価差額金」の変動により5百万円増加、「剰余金の配当」により1億19百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	2,742,158	4,590,023
預託金	1,500,000	1,500,000
顧客分別金信託	1,500,000	1,500,000
トレーディング商品	714,891	539,179
商品有価証券等	714,891	539,179
約定見返勘定	101,744	280,935
信用取引資産	2,184,489	2,144,894
信用取引貸付金	2,153,543	2,136,261
信用取引借証券担保金	30,945	8,633
立替金	30	55
その他の立替金	30	55
短期差入保証金	150,000	150,000
有価証券	789	—
預け金	130,212	597,480
前払費用	22,460	39,770
未収入金	71,798	126,349
未収収益	68,062	75,017
その他の流動資産	901	1,614
流動資産計	7,687,537	10,045,320
固定資産		
有形固定資産	245,206	256,638
建物	173,205	176,479
器具備品	72,001	80,159
無形固定資産	2,969	6,128
電話加入権	100	100
ソフトウェア	2,869	6,028
投資その他の資産	1,352,669	1,093,000
投資有価証券	923,584	681,989
従業員に対する長期貸付金	1,410	810
長期差入保証金	383,519	369,775
長期前払費用	4,685	6,277
繰延税金資産	13,864	8,873
その他	43,605	43,275
貸倒引当金	△18,000	△18,000
固定資産計	1,600,845	1,355,767
資産合計	9,288,383	11,401,087

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	361,320	314,881
信用取引借入金	316,401	295,160
信用取引貸証券受入金	44,919	19,721
預り金	1,062,551	2,727,059
顧客からの預り金	598,979	696,578
その他の預り金	463,572	2,030,480
受入保証金	223,372	280,859
未払金	11,296	60,928
未払費用	94,010	135,643
未払法人税等	17,614	155,204
賞与引当金	61,320	31,250
その他の流動負債	158	—
流動負債計	1,831,645	3,705,827
固定負債		
資産除去債務	81,399	81,574
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	82,399	82,574
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19,820	18,254
特別法上の準備金計	19,820	18,254
負債合計	1,933,864	3,806,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,389,322	3,624,054
自己株式	△113,755	△113,756
株主資本合計	7,363,648	7,598,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,129	△3,948
評価・換算差額等合計	△9,129	△3,948
純資産合計	7,354,518	7,594,431
負債・純資産合計	9,288,383	11,401,087

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益		
受入手数料	1,283,859	1,642,277
委託手数料	1,003,024	1,109,458
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	187,254	410,069
その他の受入手数料	93,580	122,750
トレーディング損益	536,631	617,119
金融収益	68,634	52,903
営業収益計	1,889,124	2,312,300
金融費用	4,223	3,754
純営業収益	1,884,901	2,308,545
販売費・一般管理費	1,772,735	1,888,327
取引関係費	180,754	212,570
人件費	983,153	1,034,789
不動産関係費	156,397	154,060
事務費	346,251	363,347
減価償却費	37,021	42,126
租税公課	32,694	39,659
その他	36,463	41,773
営業利益	112,165	420,218
営業外収益		
投資有価証券売却益	—	73,460
受取配当金	16,568	35,098
その他	631	1,047
営業外収益計	17,200	109,606
営業外費用		
投資顧問料	3,333	3,752
投資有価証券売却損	160	—
その他	954	3,952
営業外費用計	4,448	7,704
経常利益	124,918	522,120
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	—	1,565
関係会社清算益	2,717	—
特別利益計	2,717	1,565
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	13,476	—
金融商品取引責任準備金繰入れ	1,437	—
特別損失計	14,913	0
税引前四半期純利益	112,721	523,686
法人税、住民税及び事業税	11,650	164,230
法人税等調整額	38,322	4,990
法人税等合計	49,972	169,221
四半期純利益	62,749	354,465

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2024年3月期 第3四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	1,003,024	1,109,458	110.6	1,317,388
(株券)	(930,370)	(1,087,074)	(116.8)	(1,230,255)
(受益証券)	(72,654)	(22,383)	(30.8)	(87,132)
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	187,254	410,069	219.0	222,283
(債券)	(4)	(458)	(10,917.4)	(10)
(受益証券)	(187,250)	(409,610)	(218.8)	(222,272)
その他の受入手数料	93,580	122,750	131.2	124,801
(株券)	(1,613)	(1,731)	(107.3)	(2,469)
(債券)	(66)	(78)	(117.0)	(66)
(受益証券)	(89,957)	(115,431)	(128.3)	(119,564)
(その他)	(1,942)	(5,508)	(283.6)	(2,701)
合計	1,283,859	1,642,277	127.9	1,664,473

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	931,983	1,088,806	116.8	1,232,724
債券	71	536	754.9	77
受益証券	349,862	547,426	156.5	428,970
その他	1,942	5,508	283.6	2,701
合計	1,283,859	1,642,277	127.9	1,664,473

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	277,818	511,969	184.3	393,626
債券等	258,812	105,150	40.6	372,154
合計	536,631	617,119	115.0	765,780

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,594	6,859	6,515
リスク相当額 (B)	843	880	938
市場リスク相当額	175	189	277
取引先リスク相当額	56	97	57
基礎的リスク相当額	611	593	603
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	781.7	779.2	694.2

(4) 損益計算書の四半期推移

(単位:百万円)

科 目	前第3四半期 自2022.10.1 至2022.12.31	前第4四半期 自2023.1.1 至2023.3.31	当第1四半期 自2023.4.1 至2023.6.30	当第2四半期 自2023.7.1 至2023.9.30	当第3四半期 自2023.10.1 至2023.12.31
営業収益	621	613	790	823	698
受入手数料	453	380	529	617	494
トレーディング損益	151	229	241	192	182
金融収益	16	3	18	12	21
金融費用	1	1	11	△4	△3
純営業収益	619	612	778	827	701
販売費・一般管理費	569	597	646	624	618
取引関係費	55	68	63	63	85
人件費	318	316	344	358	331
不動産関係費	43	45	57	48	48
事務費	114	126	133	114	114
減価償却費	13	14	14	13	14
租税公課	10	11	13	14	12
その他	12	14	19	11	11
営業利益	50	15	132	203	83
営業外収益	6	5	41	9	58
営業外費用	3	15	4	1	1
経常利益	52	4	169	211	140
特別利益	—	—	1	—	—
特別損失	0	—	0	—	—
税引前四半期純利益	52	4	171	211	140
法人税、住民税及び事業税	6	23	44	95	24
法人税等調整額	21	△18	8	△26	22
四半期純利益	25	△0	118	142	93